

タテ持ち校の教科主任会・教科会

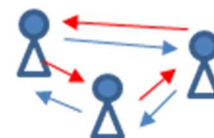
中部教育事務所

教科主任会

目的 学校で決めた授業改善等の取組について、各教科の取組の進捗状況を確認し、課題改善に向けた組織的な授業改善の取組をサイクル化する。

- 留意点**
- ①各教科会への提案・各教科会からの報告を反映させた取組とするため、2週間に1回は開催する。
 - ②現状報告に終始せず、教科会におろすためのネクストアクションを必ず決定する。
 - ③教科主任会で報告する資料は、事前に ICT 等を活用するなどして共有し、意見をもった上で参加する。

- 流れ**
- ①上記③にて事前共有した各教科会からの取組に対して意見を述べる。 30分
 - ②教科共通・個別に取り組むことを決定し、教科会におろす内容を確認する。 20分



提
案

報
告

教科会

目的 教科主任会の決定事項をもとに、資質・能力を育成する授業づくりの具体について協議する。

- 留意点**
- ①各単元で育成する資質・能力やゴールの姿を明確にし、達成するための方法を計画した上で、進捗状況や成果・課題について協議し、ネクストアクションを決める。
 - ②授業改善のPDCAサイクルを確実に回すため、必ず1週間に1回の開催とする。
 - ③進捗の確認や生徒の状況共有等は日常的に行うこととし、教科会の中では行わない。

- 流れ**
- ①教科主任会の決定事項を確認する。 5分
 - ②各教科での計画（単元構想表）をもとに、前回の教科主任会以降の取組状況を確認し、改善策を決定した上で、計画（単元構想表）の修正を行う。 45分